

## 「アーティスト・サイド・ストーリー」

作家や企画の《もうひとつ》の姿を紹介する

gallery HINGE の企画。

2021年9月にオープンした gallery HINGE は、10月16～24日に長島美術館（鹿児島市武）で開催する

「生きるわたしが表すことは。鹿児島ゆかりの現代作家展」

<https://ikiruwatashi.jimdosite.com/>

の関連企画、作品展示会「アーティスト・サイド・ストーリー」を行います。これは、鹿児島中央駅から徒歩10分、加治屋町電停/バス停から徒歩4分の gallery HINGE がそのアクセスしやすい立地を活かして鹿児島市内外の企画に寄りそい、それらをもう一つの視点から紹介するオリジナル企画です。

第一回目となる今回は「生きるわたしが表すことは。鹿児島ゆかりの現代作家展」に参加する作家6名の活動や人柄を紹介するとともに、彼女たちの作品や関連グッズを購入をすることのできる場を作りました。本展に行く前に立ち寄って作家のことを知るきっかけに、または、本展を見た後に作品やグッズを手に取り、自宅などお気に入りの空間に飾るために余韻を楽しむ目的に、と気軽に立ち寄っていただけます。

ぜひ、この機会に、gallery HINGE をお楽しみください。

写真（参考）：木浦奈津子「うみとこうえんと、」第45回鹿児島市春の新人賞受賞記念 photo.リアライズ



### ○概要

タイトル：「生きるわたしが表すことは。～鹿児島ゆかりの現代作家展」展関連企画

### 「アーティスト・サイド・ストーリー」

会 期：10月16日（土）、17日（日）、22日（金）～24日（日） 11:00-18:00

会 場：gallery HINGE 鹿児島市加治屋町1-7 山崎ビル207（第二柿本寺ビル）\*「ぶえんもゆかり」左側の階段上って2階左奥

入 場 料：無料

出品作家：大人倫菜(美術作家)、木浦奈津子(画家)、佐々木文美(快活/舞台美術家)、さめしまことえ(美術作家)、  
田原迫華(彫刻家)、平川渚(美術作家)

### gallery HINGE（ギャラリー・ヒンジ）とは

2021年9月にオープンした20平米のギャラリー。部材と部材との継ぎ目を指す言葉「HINGE」のようにさまざまな領域の継ぎ目となる表現の場を目指しています。

お問合せ：gallery.hinge.kagoshima@gmail.com

\* イベント等は SNS でお知らせします。

Facebook：

<https://www.instagram.com/gallery.hinge/>

instagram：<https://www.facebook.com/gallery.hinge.kagoshima>

